

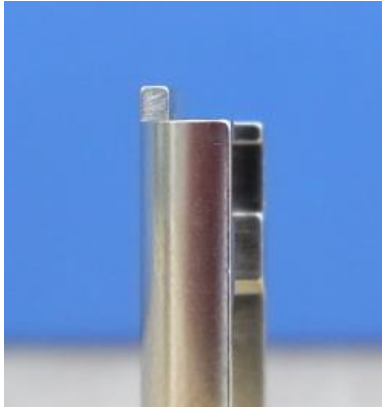



PHG.1K / PCA.1E の内部形状変更のお知らせ

日ごろレモ製品をご愛顧いただき誠にありがとうございます。

この度は、PHG.1K / PCA.1E の内部形状について、変更がございましたので、ご案内をさせていただきます。

今回の変更は、インサートキャリアの回転防止機構のための突起が、シェル内に固定されているアーシングクラウンの溝にはまりにくいというご指摘をお客様から受けており、これを改善するために行われました。

具体的に変更になった形状はインサートキャリア突起部の厚さ、アーシングクラウン形状の 2 点となります。詳細を下表にまとめました。

	旧	新
インサートキャリア突起		
	厚い	薄い
アーシングクラウン		
	ネジ式 12 枚羽 (1 枚部分は突起用溝)	圧入式 6 枚羽

旧型のアーシングクラウンはネジ式であったため、クラウンにネジ山を切らなければならずその分厚みのあるものだったため、割り数を多くして、嵌合時相手のシェルとの接触を良くしていました。今回圧入式にしたため、その分厚さを薄くする事ができたためバネ力が増し、さらに軽量化を図る事ができております。

何卒ご理解をいただきますようお願い申し上げます

2014 年 3 月 17 日

レモジャパン株式会社
商品管理部